

社会福祉法人みどり会

フロンティアなかつ

(就労継続支援B型事業所)

〒871-0026 中津市大字高瀬1147-1
TEL.0979-23-1047



1.理事長の高山優治さん(右端)、利用者の兼野吉久さん(右から2人目)、職業指導員さん。2.利用者が作った中津祇園のミニチュア車輿。3.自動車部品の組み立て作業風景。4.中津市から受注した生ごみ処理機なかつキエーロの製作風景。風倒木を使い、設計から組み立てまで全て行っています。

単純作業の先、 一般就労を目指して

就労継続支援B型事業所(以下B型事業所)は、一般企業への就労が困難とされる人が通うケースが多く、職業訓練を行う場所というだけでなく、障がい者の居場所と捉える人も少なくありません。しかし、平成8年に開所したB型事業所フロンティアなかつは、全てにおいて一般就労へのステップアップを意識しています。「福祉事業所と一般企業では取入面に大きな差がでます。利用者の生活レベルを上げるためにも、希望に応じて積極的に一般就労へつなげていきたいと考えています」。そう話すのは理事長の高山さん。職員には民間企業出身者が多く、それぞれの経験を活かした指導や、細やかなスケジュール管理で一般企業に近い環境を作っているといいます。

目標を定め、 意欲を引き出す

現在通所する12名の利用者(精神障がい、知的障がい、身体障がい)が行う作業は、自動車部品の組み立て、生ごみ処理機なかつキエーロの製作、IT関連作業、中津祇園の草鞋作りなど多岐にわた

仕事への意欲を高める工夫

- **目標を設定**
「何時までに何箱仕上げる」など一般企業と同じように数字を意識した具体的な目標を設定。一般就労の厳しさ、達成感や認められる喜びを知る。
- **信頼関係を築く**
障がい者、支援者関係なく仲間意識を持ち、助け合う。信頼関係を構築することで、指導もスムーズに。
- **やった分だけ工賃UP**
その日の売上は、その日働いた人にきちんと分配する。仕事に対する意欲の向上、欠勤の抑制、休んだ人に対する不満の抑制など様々なプラス効果が期待できる。

ります。「福祉的な考えでは、作業は障がい者が無理なくやれる範囲でとなりますが、うちは真逆。一般就労へのステップアップを前提に、目標を設定、時間を達成を目指します。エラー(失敗)を繰り返しながら多くを学び、達成感や認められる喜びを知り、利用者の意欲も向上していきますと職業指導員さん。もちろん、独自の取り組みはそれだけではありません。

一般企業で敬遠される要素を排除

● **エラーをなくす**
エラー(失敗)は必ず指摘。原因を追求し、繰り返さないように指導する。他、「無断欠勤をなくす」「怪我をなくす」など。

一般企業への就労を見据えた指導

● **手に職、目に職**
企業の需要を見極め、障がいに合わせた技能を磨く。例えば、手に障がいがある人は検査員のスペシャリスト(=目に職)を目指すなど。
● **単純作業の一步先へ**
作業の意味、理屈まで教える。例えば、なぜネジ止めの前にドリルで穴を開けるのか、なぜ木は急速に乾かすと反るのかなど。

障がいの者の意欲の向上や、新たな作業の開拓(生ごみ処理機「なかつキエーロ」の製作、IT分野への進出など)によって、近年、フロンティアなかつの工賃は飛躍的にアップ。全国平均17031円/月[※]を遥かに上回る30000円/月超[※]というから驚かされます。
[※]1令和4年度、厚生労働省のデータより

新たな可能性を追求

5年前に元有名IT企業の社員が入社したことで、IT関連の作業の受注も始めました。タイピング、ワード、エクセル、プログラミング、デザインなどその人の適性、興味に合わせた指導を行います。精神障がいの人の中には元SEもいますし、障がいがたからできないは当てはまりません。職業指導員さんの言葉通り、中津市コミュニティバスのデータ管理、バス停の位置変更に伴う地図上への落とし込み、時刻表アプリの開発、太陽の家への入浴管理システムの開発、企業・店舗のホーム



▲パソコン作業をマンツーマンで指導

ページ作成などすでに多くの実績を積み重ねています。

最後に今後は、企業との連携を通じて一般就労の可能性を広げたいと考えています。8時間集中心力が続かない障がい者のために、4時間×2人の枠を設けてもらったりなど就労形態にも言及できたらと言葉を絡めた理事長の高山さん。フロンティアなかつはB型事業所の枠を超え、新たな一步を踏み出そうとしています。
[※]1別府にある福祉施設



▲土中のバクテリアの力で生ゴミを分解する「なかつキエーロ」

Voice

兼野 吉久さん

入社5年目



なかつキエーロの製作を始め、ほぼ全ての作業を行っています。利用者の取りまとめや、難しい工程を任せられることが多いので「職業指導員さんの片腕」と呼ばれることも(笑)。毎回目標を達成するのは大変ですが、やりがいがあります。最終的には一般就労を目指したいと思っています。

大分県の平均工賃月額推移

● 障がい者が地域で自立して生活していくためには、企業への一般就労の促進とともに、就労継続支援B型事業所など福祉的就労の環境改善も重要です。
● 県内の就労継続支援B型事業所243施設のR4年度平均工賃月額は、前年度から1,228円(6.5%)増加し、20,145円(R3年度:18,917円)となりました。
<R4全国平均17,031円>

